

コロナ後遺症 オンライン研修会

神経症状や認知機能への影響及び 合併疾患を有する方の診療

新型コロナの後遺症で頻度の高いブレインフォグ、疲労感・倦怠感などの神経症状や認知機能への影響に関し、そのメカニズムと診療における対応について、また、合併疾患をお持ちの後遺症の方の診療について、それぞれ専門家から症例の紹介とともに解説いただきます。

日時

令和6年12月15日(日)
14:30-16:30 (配信開始 14:00)

対象

医師、看護師、薬剤師などの医療従事者等

Web開催 オンラインによる
ライブ配信

オンライン研修会は録画し、
新型コロナ後遺症ポータルで後日配信予定です。

プログラム

開会挨拶

かく みつお
賀来 満夫先生 (東京 iCDC 所長、聖マリアンナ医科大学感染症学講座 特任教授、東北大学 名誉教授)

発表 1

コロナ後遺症としての神経症状、認知機能への影響と対応

しもはた たかよし
下畑 享良先生 (岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野 教授)

発表 2

コロナ罹患後症状の合併疾患 ～当院における診療の実際と解析結果～

おおひら よしゆき
大平 善之先生 (聖マリアンナ医科大学 総合診療内科学 主任教授)

質疑応答

申込方法

申込受付は終了しました。

問合せ先

東京都 保健医療局 感染症対策部 調査・分析課
東京感染症対策センター担当 電話：03-5320-4213